

平成 28 年度 『多摩未来奨学金』 募集要項

【多摩未来奨学金とは】

多摩未来奨学金は、多摩地域の企業・団体等の出資で奨学基金を作り、本法人加盟大学・短期大学の学生を対象とした奨学金です。

ネットワーク多摩の加盟大学・短期大学で学ぶ学生を、産官学（職員、教員、社員等）が協働し、多摩地域の活性化を目的とした活動等を通して育成することを目的とします。また、資金を拠出していただいた企業・団体、地方公共団体等にとってもメリットが得られ、大学にとっても有為な人材を社会に送り出す手立てとなる制度となることを目指します。

加盟大学・短期大学から選抜された多摩未来奨学生は、大学教員および専門家の指導の下、地域活動や企業訪問を通し、グループワークを行い、企業や地域への提言書を発表する「多摩未来奨学生プロジェクト」に参加します。これは多摩地域の学生が、地域企業・団体等に対する理解を深め、多摩地域活性化に資する人材を育成するプロジェクトです。

意欲ある学生の皆さんの応募をお待ちしております。

多摩未来奨学金審査委員

審査委員長	佐藤浩二（多摩信用金庫 会長）
副審査委員長	臼井努（京西テクノス株式会社 代表取締役社長）
審査委員	小川哲生（学術・文化・産業ネットワーク多摩 会長）
審査委員	田中優子（法政大学 総長）
審査委員	清水庄平（立川市長）
審査委員	馬場弘融（前 東京市町村自治調査会 理事長）
審査委員	田辺隆一郎（八王子商工会議所 会頭）
審査委員	荻上紘一（前 大妻女子大学 学長）
審査委員	細野助博（学術・文化・産業ネットワーク多摩 専務理事）

公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩

<http://www.nw-tama.jp/>

平成 28 年度『多摩未来奨学金』募集要項

1. 応募資格

(1) 推薦学生

本奨学金制度の大学選考を行うネットワーク多摩加盟大学および短期大学所属の大学生（大学 1 年次～3 年次／短期大学 1 年次）で学長等の推薦を受けた者。本奨学金の趣旨を十分に理解し、多摩未来奨学生プロジェクトに積極的に参加できる者とする。

(2) 公募学生

ネットワーク多摩加盟大学・短期大学所属の大学生（大学 1 年次～3 年次／短期大学 1 年次）・「大学院生（進学予定の 4 年次含む）」。本奨学金の趣旨を十分に理解し、多摩未来奨学生プロジェクトに積極的に参加できる者とする。（1）の大学選考に不採用の学生でも公募での再応募を受け付ける。

* 次年度大学生・大学院生でないものは除く。

* 大学選考については所属大学で確認してください。

* 日本学生支援機構並びに、学内奨学金、その他奨学金または授業料減免との併用可。

併用する際、他奨学金でも併用可能かをご確認の上で申し込んでください。

2. 給付金額

年額、30万円を給付。（2回に分割）

3. 採用者数

大学推薦者から 25 名程度（公募学生から若干名を含む）

* ただし、当年度の奇附額が目標額を下回った場合はその限りではない。

4. 応募方法

(1) 推薦学生

下記の必要書類を添えて、所属大学・短期大学の多摩未来奨学金担当窓口にご提出ください。

なお、書類の提出締切日については、所属大学担当窓口でご確認ください。

【提出書類】

① 多摩未来奨学金申込書

② 多摩未来奨学金 応募小論文（2,000 字見当）

テーマ「魅力的な多摩地域にするために、あなたのしたいこと、出来ることは何ですか」

大学奨学金窓口からネットワーク多摩事務局への書類提出

受付期間：平成 28 年 10 月 1 日（土）～平成 28 年 10 月 27 日（木）書類必着（公募締切と同日）

(2) 公募学生

下記の必要書類を添えて、ネットワーク多摩事務局に郵送（書留）にて公募受付期間中にご提出ください。

【提出書類】

① 多摩未来奨学金申込書

② 多摩未来奨学金 応募小論文（2,000 字見当）

テーマ「魅力的な多摩地域にするために、あなたのしたいこと、出来ることは何ですか」

公募受付期間：平成 28 年 10 月 21 日（金）～平成 28 年 10 月 27 日（木）書類必着（推薦締切と同日）

* 所属大学に報告してください。

厚生課・理工学生生活課提出期限
9月30日(金)

選考方法

	推薦学生	公募学生
一次選考	<p>所属大学・短期大学にて、提出書類並びに面接等により選考。<u>順位を付けずに</u>、多摩未来奨学金審査委員会へ推薦する（3名以内）。</p> <p>*選考の日程については、各所属大学担当窓口でご確認ください。</p>	<p>所属大学・短期大学にて、提出書類並びに面接等による選考審査はございません。</p> <p>但し、所属大学・短期大学へ応募の旨をご報告ください。</p>
二次選考	<p>多摩未来奨学生プロジェクトコーディネーターによる書類審査</p> <p>*平成28年11月2日（水）～平成28年11月11日（金）</p> <p><u>※審査結果は所属大学を通じて応募学生に伝達する。</u></p>	
最終選考	<p>多摩未来奨学金審査委員会、多摩未来奨学金コーディネーターによる審査（書類・面接）</p> <p>*提出書類等を総合的に評価し、多摩未来奨学金審査委員会にて審査を行います。</p> <p>*平成28年11月19日（土）</p>	

5. 採用の通知

奨学生が決定次第、ネットワーク多摩が本人並びに所属大学・短期大学に通知します。

6. 採用決定後の提出書類

- ① 誓約書
- ② 多摩未来奨学金 口座振込依頼書（奨学生用）

推薦学生は所属大学を通じてネットワーク多摩に提出。

公募学生は直接ネットワーク多摩に提出。

7. 奨学金の給付

奨学金は、交付式後と提言発表会後の2回に分けて採用者本人名義の口座に振り込みます。

8. 奨学生の義務

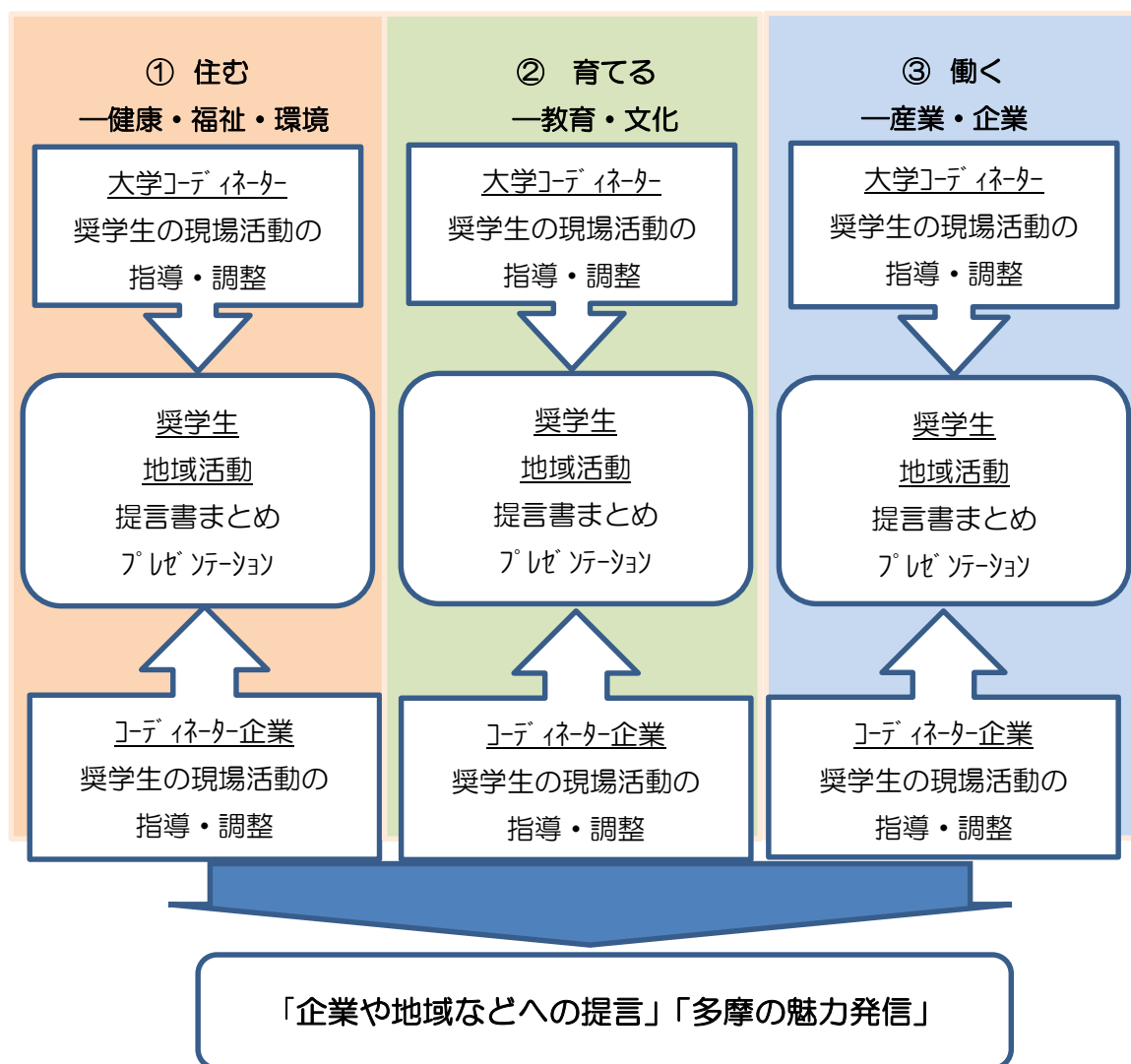
- ① 採用が決まった奨学生は、多摩未来奨学金交付式に参加。
平成28年12月4日（日）
※会場の都合で日程を変更する場合があります。HP等でお知らせします。
- ② 「多摩未来奨学生プロジェクト」に参加。
ネットワーク多摩加盟大学・短期大学から選抜された多摩未来奨学生は、「住むー健康・福祉・環境」「育てるー教育・文化」「働くー産業・企業」の3つのテーマを考察し、大学教員および専門家の指導の下、地域活動や企業訪問を通しグループワークを行い、企業や地域への提言書を発表する『多摩未来奨学生プロジェクト』に参加します。
- ③ インターンシップへの参加が望ましい。
- ④ 多摩未来奨学生プロジェクト提言発表会（平成29年12月上旬予定）に参加する。

10. その他

多摩未来奨学生プロジェクト活動において、特に顕著な活動もしくは提言を行った学生には特別奨励金を給付する。

<プロジェクト体制>

*以下の分野のいずれか、また横断し、3つのグループに分かれて活動します。



<プロジェクトスケジュール>

平成29年1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション（集合研修）1回 内容：事前勉強会、グループスケジュール調整等
平成29年4月～11月 ※活動の日程および内容は各グループで調整	多摩未来奨学生プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク 月に1～2回程度 ・企業・施設訪問 6月～9月 各グループで調整 ・インターンシップ 希望者と企業の調整による ・集合研修・講演会 5月～9月に数回（予定） ・中間報告会 8月～10月に1回（予定） ・提言書作成作業 9月～12月から翌年2月
平成29年12月上旬 平成30年1月～2月	<ul style="list-style-type: none"> ・提言書の発表会 ・報告書の作成

※多摩未来奨学生プロジェクトのグループワーク、企業・施設訪問、合同研修・合宿等に係る交通費及び宿泊費等は一部を除いて、自己負担となります。

◆ネットワーク多摩加盟大学・短大（正会員・協賛会員）◆

桜美林大学、大妻女子大学、恵泉女学園大学、実践女子大学、実践女子大学短期大学部、首都大学東京、白梅学園大学、白梅学園短期大学、創価大学、創価女子短期大学、拓殖大学、多摩大学、玉川大学、中央大学、帝京大学、帝京大学短期大学、デジタルハリウッド大学、電気通信大学、東京工科大学、法政大学、明星大学、亜細亜大学、亜細亜大学短期大学部、嘉悦大学、白百合女子大学、東京経済大学、日本獣医生命科学大学、和光大学

28 大学・短大(2016年3月31日現在)

◆ネットワーク多摩加盟行政（正会員）◆

小金井市、立川市、多摩市、八王子市、羽村市、日野市、福生市、町田市

8 行政(2016年3月31日現在)

◆多摩未来奨学金ご寄付企業◆

安藤物産株式会社、株式会社イデオモータロボティクス、株式会社いなげや、株式会社うかい、HKT株式会社、エム・ケー株式会社、株式会社エリオニクス、応用光研工業株式会社、株式会社学生情報センター、株式会社環境管理センター、株式会社キャリア・맘、株式会社グッディーホーム、京王電鉄株式会社、国際計測器株式会社、京西テクノス株式会社、JR 東京西駅ビル開発株式会社、シチズンホールディングス株式会社、新日本物流株式会社、積水ハウス株式会社多摩支店、株式会社立飛ホールディングス、多摩ブルー・グリーン倶楽部、千代田運輸株式会社、株式会社テージーケー、テクノブレーンズ株式会社、東京システム運輸ホールディングス株式会社、東成エレクトロビーム株式会社、東洋システム株式会社、株式会社藤和ハウス、株式会社トーコー、株式会社ナジック・アイ・サポート、日本たばこ産業株式会社、日本電子株式会社、日本電子工業株式会社、日本ビニールコード株式会社、武州工業株式会社、武陽ガス株式会社、株式会社ホトロンホールディングス、株式会社ホリコー、南観光交通株式会社、山三電機株式会社、吉野化成株式会社、芳村石産株式会社

42 社団体(2016年3月31日現在)

<個人情報の保護について>

公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩の多摩未来奨学金事業に関して取得する個人情報は、当法人の奨学生選考、奨学事業に関する業務に限定して使用いたします。また、当法人としては、奨学生情報の厳重管理により、個人情報の保護には万全を期します。

お問い合わせ：(公社)学術・文化・産業ネットワーク多摩 事務局

〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1 明星大学 20 号館 601

TEL 042-591-8540 FAX 042-591-8831 E-mail: office@nw-tama.jp

URL: <http://nw-tama.jp/>